

2017 インターキャンパスセミナー in 新潟

○概要

日程： 6月10日（土）

会場： 新潟大学附属図書館 1F ライブラリーホール
新潟市西区五十嵐2の町8050（五十嵐キャンパス）

○スケジュール（予定）

14:00～ 開会（13:00 から開場します）

14:00～ 特別講演：大谷真広 先生

15:00～ 休憩を挟んで各研究室研究紹介

17:00～ 閉会，移動

19:00～ 懇親会

○特別講演

講師：大谷 真広 博士（新潟大学大学院自然科学研究科助教）

演題：『ユリ科ホトトギス属植物 (*Tricyrtis* sp.) における改変 ABCE モデルの証明』

花器官形成のメカニズムを説明するモデルとして ABCE モデルが提唱されている。ABCE モデルは、whorl 1 および whorl 2 にそれぞれがく片および花弁が形成される異花被花（シロイヌナズナやキンギョソウなど）において確立されたモデルである。一方、ユリ科植物などの一部の単子葉植物の花は同花被花と呼ばれ、whorl 1 にかく片の代わりに花弁様器官が形成される。そこで、同花被花植物における花器官形成を説明するため、改変 ABCE モデルが提唱された。しかしこれまでに、突然変異体の誘導や形質転換体の作出による改変 ABCE モデルの直接の証明はなされていない。我々の研究グループでは、形質転換が容易なユリ科ホトトギス属植物 (*Tricyrtis* sp.) を材料に用い、CRES-T 法を用いた B クラス遺伝子の抑制により同花被花植物における改変 ABCE モデルの証明を試みた。本講演では、改変 ABCE モデルの証明に向けた取り組みについて解説する。また、話題提供としてホトトギス属植物の花弁における斑点模様の形成メカニズム解明の試み、および遺伝子組換え技術を用いた花き園芸植物の分子育種の取り組みについても簡単に紹介する。

○研究室紹介

教員 1 名につき発表時間 5 分以内でお願いいたします。

○懇親会会場

魚沼釜蔵ぼんしゅ館（新潟市中央区花園 1-96-47 CoCoLo 西館／ホテルメッツ新潟 1F）

○会場交通アクセス

- ・新潟大学附属図書館 HP：<http://www.lib.niigata-u.ac.jp/access/index.html>
- ・自家用車の方は、(旧)正門から入って正門駐車場をご利用下さい。

○問い合わせ先

新潟地区・連絡幹事 加藤 朗（新潟大学理学部生物学プログラム）

E-mail/Tel: akato@bio.sc.niigata-u.ac.jp/025-262-6182